

公開講座「土曜フォーラム」

・群馬県民カレッジ連携講座

主催 放送大学群馬学習センター 共催 放送大学群馬同窓会 後援 群馬県教育委員会

急激に変化し複雑化する社会において、人々の生活課題が多様化するとともに、教育に対する関心・文化的欲求が増大しつつあります。現代社会における諸課題は限られた専門知識だけでは理解しがたく、幅広く多角的な知識が必要とされています。

放送大学群馬学習センターでは、このような社会環境に鑑み、地域貢献の一環として一般の方を対象に、多彩な講師陣を迎えて公開講座「土曜フォーラム」を定期的に開催しています。

お気軽にご参加下さい。

● 平成29年度 後期の日程・テーマ・講師 (詳細は裏面をご覧ください) ●

番号	日時	テーマ	講師
86	12月16日(土) 13:30-15:00	完全自動運転技術と 社会へのインパクト	群馬大学大学院理工学府 教授 群馬大学次世代モビリティ 社会実装研究センター センター長 太田直哉 <small>会場 放送大学群馬学習センター (都合により変更になることがあります)</small>
87	1月13日(土) 13:30-15:00	英語読書「多読」の進め方	放送大学群馬学習センター 客員教授 群馬大学大学教育センター 教授 ベアリー・キース <small>会場 放送大学群馬学習センター (都合により変更になることがあります)</small>
88	2月10日(土) 13:30-15:00	生涯学習で広がる世界 — ネット時代の大人の学び —	放送大学附属図書館 館長 岩永雅也 <small>会場 放送大学群馬学習センター (都合により変更になることがあります)</small>

申込方法 氏名・電話番号・希望のテーマ(または番号)を電話、FAX、ハガキ、Eメールのいずれかで申込先にお申し込み下さい。
※放送大学群馬学習センターが運営するWebサイトや機関紙など各種メディアにご自身が写った写真が掲載されることがありますのでご承諾願います。

申込先 放送大学群馬学習センター 〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2 電話:027-230-1085
FAX:027-230-1094 Eメール:gunma-housou@ouj.ac.jp

申込期間 11月1日(水)から原則として各講演会の2日前まで
(申し込みが定員に達した場合は、申し込みを締め切らせていただくことがありますのでご了承ください。)

定員 各80名 **聴講料** 無料

駐車場 群馬学習センターの駐車場スペースには限りがありますので、公共交通機関、市営駐車場等をご利用下さい。

その他 公開講座と併せてオープンキャンパスを実施します。学習センターの施設見学、入学相談なども大歓迎です。申込により取得した個人情報については、本公開講座の連絡にのみ使用します。



放送大学は、テレビ・ラジオ・インターネットを通じて学ぶことができる通信制の開放大学です。「いつでも、どこでも、誰でも学べる」をモットーに、質の高い生涯学習の機会を提供しています。昭和58年に国の政策で設置され、これまで約140万人の学生が学び、8万8千人以上の卒業生を送り出してきました。現在は約9万人の学生が在籍しています。

群馬学習センターは、全国50ヶ所ある学習センターの1つとして、面接授業(スクーリング)や単位認定試験等を実施するほか、放送授業の全番組を再視聴することができる設備を備えています。そのほか、学習相談、図書・雑誌の閲覧、学生のサークル活動の支援など、学生支援にも力を入れています。放送大学に関心のある方は群馬学習センターにご連絡下さい。ご来訪も大歓迎です。

公開講座「土曜フォーラム」

・群馬県民カレッジ連携講座

第86回 12月16日

完全自動運転技術と社会へのインパクト



群馬大学大学院理工学府 教授
群馬大学次世代モビリティ
社会実装研究センター センター長 **太田直哉**

現在、自動運転技術がホットなトピックとして社会で話題になっているが、自動運転にも運転者のブレーキ操作をアシストするレベルから、全ての操作を車両自体が行い、運転者が不要になるレベルまで、様々なレベルがある。群馬大学では、ドライバーの不要な完全自動運転車両が大きな社会の変革を生むと予想し、完全自動運転車両の開発とそれを用いた社会での運用実験を行うことで、この技術の社会へのより良い導入を探っている。本講義では自動運転技術一般について簡単に説明した後、群馬大学で開発している自動運転車両とそれを用いた社会実験について紹介します。

第87回 1月13日

英語読書「多読」の進め方



放送大学群馬学習センター 客員教授 **ベアリー・キース**
群馬大学大学教育センター 教授

日本人によく聞かれる質問の一つは「どうやって英語が上手くなるのか」です。質問の背景には多くの方々が英語学習で「失敗」していると感じていることがあるのではないのでしょうか。

そこで、学習者の皆様に英語の勉強法の一つを紹介したいと思います。それは英文読書の「多読」です。多読とは文字通りに「たくさん読むこと」で、読解力、速読力、語彙力、文法力が身に付きます。また、多読を通して、言葉の勉強だけでなく、外国の文化や歴史に触れる機会が増え、教養が身に付きます。目標の冊数（語数）を設定して、毎日、英語に触れながらご自身の英語力を磨きませんか？講義の中では「多読」を進める上で押さえておくべきポイントについても紹介します。

第88回 2月10日

生涯学習で広がる世界 — ネット時代の大人の学び —



放送大学附属図書館 館長 **岩永雅也**

コンピュータ・ネットワーク全盛時代の到来です。今や50代までの9割以上、65歳以上でも約7割が何らかの形でインターネットを利用しています。書籍や新聞などの活字媒体はもちろん、テレビ・ラジオの放送媒体もネットにその地位を脅かされています。こうした状況は、これまで中高年の学習者にはあまり好まれないとされてきました。というのも、年齢が高くなるほどコンピュータの利用能力は低くなると考えられてきたからです。しかし、実際には、ネットを利用した学習は中高年学習者にこそ適しているということがわかってきました。その理由と背景を解き明かしながら、ネット利用の大人の学びについて、じっくり考えていこうと思います。

申込先

放送大学群馬学習センター 〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2

申込方法

氏名・電話番号・聴講希望のテーマ（または番号）を明記の上、上記申込先にハガキ、電話（027-230-1085）ファックス（027-230-1094）、電子メール（gunma-housou@ouj.ac.jp）のいずれかでお申し込み下さい。
※放送大学群馬学習センターが運営するWebサイトや機関紙など各種メディアにご自身が写った写真が掲載されることがありますのでご承諾願います。

定員

各80名

聴講料 無料

その他、詳細は表面をご覧ください。